

4 「学びに向かう力，人間性等」に関すること

(1) 自己肯定感について

調査結果のポイント

児童生徒質問調査について

【自己肯定（自己受容）】

- 「自分にはよいところがあると思いますか。」(図15)について、「当てはまる」と回答した割合は，小・中学校ともに30%台，また，「当てはまらない」と回答した割合は，小・中学校ともに6%台という結果となっています。また，昨年度と比べてどの学年も増加は見られず，中学校は若干下回っています。

【他者信頼（自己受容）】

- 「先生は，あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。」(図16)について，「当てはまる」と回答した割合は，小学校50%台，中学校40%台という結果となっています。また，昨年度と比べてどの学年も1～4%の伸びが見られます。

【自己効力（粘り強さ）】

- 「自分でやると決めたことは，やりとげるようにしていますか。」(図17)について，「当てはまる」と回答した割合は，どの学年も40%台という結果になり，昨年度と比べてほぼ同じ結果となっています。

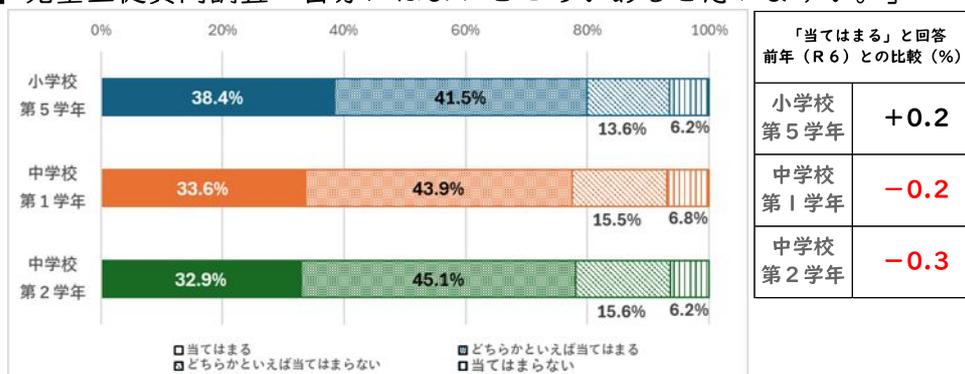
【自己効力（挑戦心）】

- 「難しいことでも，失敗をおそれないで挑戦していますか。」(図18)について，「当てはまる」と回答した割合は，小学校30%台，中学校20%台という結果であり，昨年度と比べて，小学5年は1.4%上回り，中学1年は1.1%下回っています。

学校質問調査（図19・20）について

- 「学校生活の中で，児童生徒一人一人のよい点や可能性を見つけ評価する（褒めるなど）取組を行いましたか。」については，「よく行った」と回答した割合は，小・中学校ともに約70%と高い結果となっています。一方，児童生徒質問調査（図16）結果と比べると，児童生徒との意識の差が大きく，約20%以上の差が見られます。

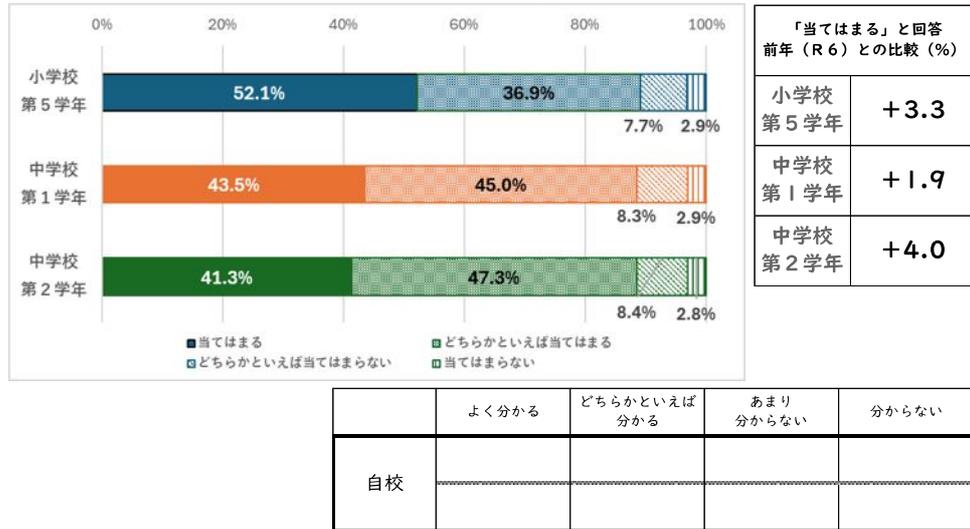
【図15】児童生徒質問調査「自分にはよいところがあると思いますか。」



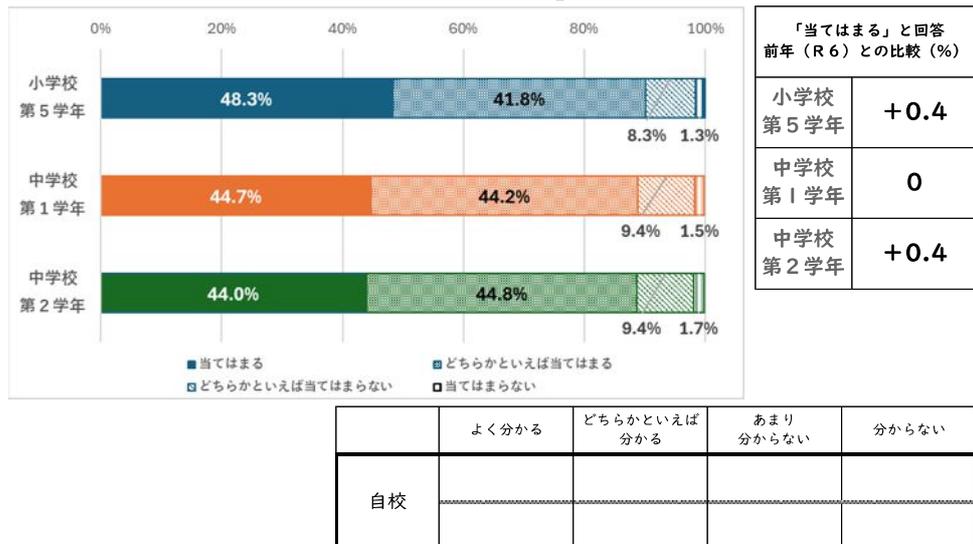
「当てはまる」と回答 前年（R6）との比較（%）	
小学校 第5学年	+0.2
中学校 第1学年	-0.2
中学校 第2学年	-0.3

	よく分かる	どちらかといえば 分かる	あまり 分からない	分からない
自校				

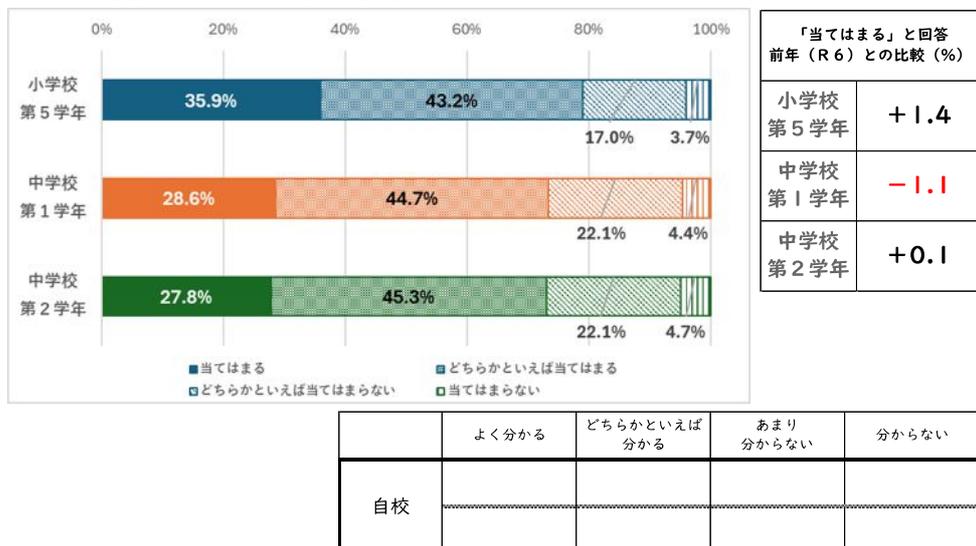
【図 16】 児童生徒質問調査「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。」



【図 17】 児童生徒質問調査「自分でやると決めたことは、やりとげるようにしていますか。」



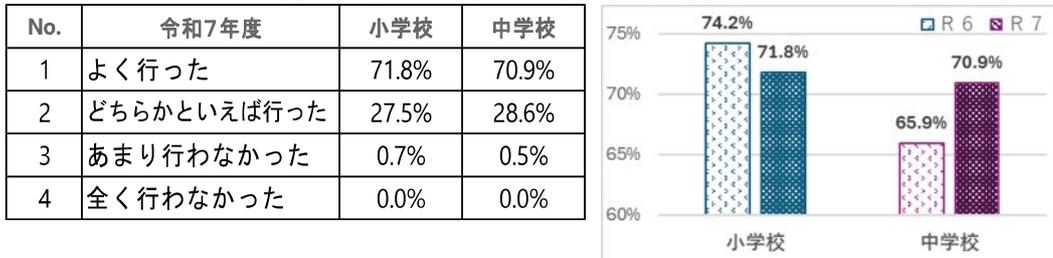
【図 18】 児童生徒質問調査「難しいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。」



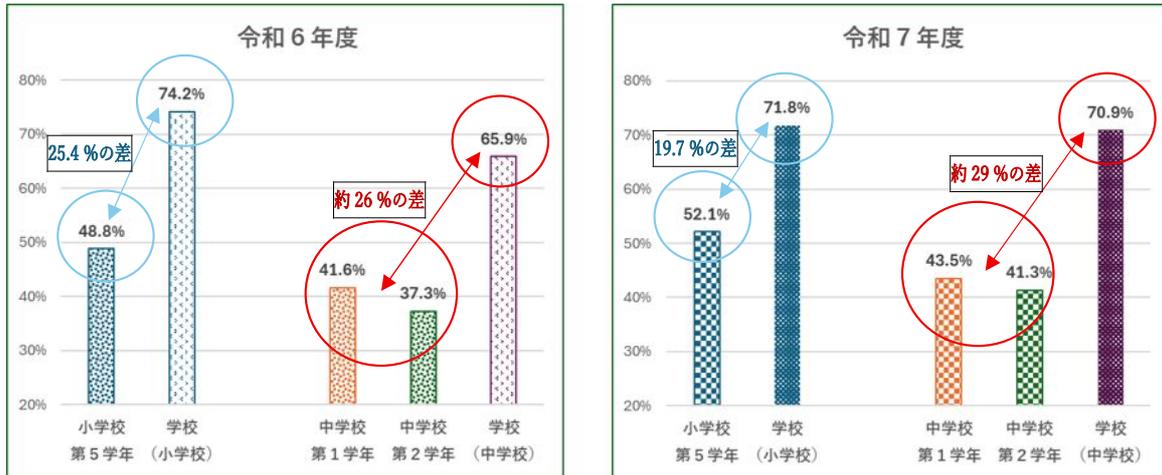
学校質問調査結果

⑦ 調査対象学年の児童生徒に対して、学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見つけ評価する（褒めるなど）取組を行いましたか。

【図 19】 学校質問調査⑦における選択肢ごとの回答割合（R 7）と「よく行った」と回答した割合の比較（R 6・R 7）



【図 20】 「児童生徒質問調査（図 16）」と「学校質問調査⑦」における「よく行った」と回答した割合（R 6・R 7）の比較



Memo

(2) 自己調整について

調査結果のポイント

児童生徒質問調査について

【自己調整（学ぶ意欲）】

- 「わからないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができていますか。」（図 21）について、「当てはまる」と回答した割合は、小・中学校ともに 30%台 という結果となっており、昨年度と比べてどの学年も約 9% の伸びが見られます。

【自己調整（振り返り）】

- 「分かった点や分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。」（図 22）について、「当てはまる」と回答した割合は、小・中学校ともに 30%台 という結果となりました。また、昨年度と比べてどの学年も大きな伸びは見られませんでした。

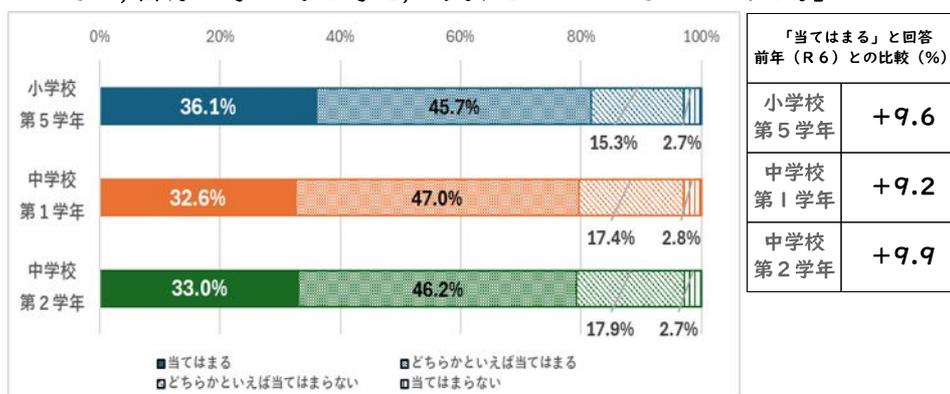
【自己調整・家庭学習】

- 「家庭学習では、自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、計画を立てて活動していますか。」（図 23）について、「当てはまる」と回答した割合は、小学校約 40%、中学校 20%台 という結果となりました。また、昨年度と比べて、どの学年も下回り、特に中学 1 年は -2.9%、中学 2 年は -3.6% となりました。

学校質問調査（図 24）について

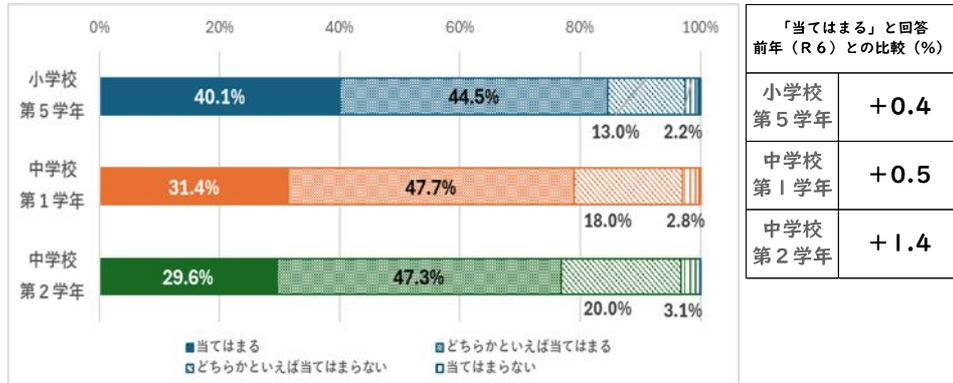
- 「家庭学習について、児童が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか。」については、「よく行った」と回答した割合は、小学校約 30%、中学校約 18% という結果となりました。児童生徒質問調査（図 25）結果と比べると、「している」と回答した児童生徒よりも、約 10% 低い結果となりました。

【図 21】 児童生徒質問調査「わからないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができていますか。」



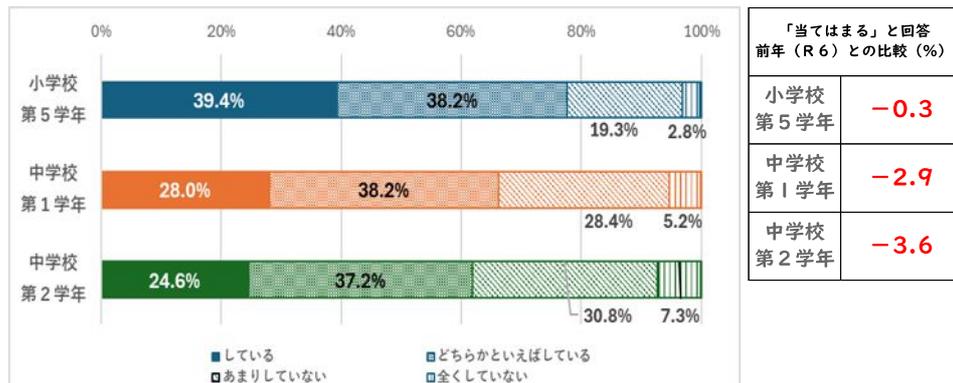
	よく分かる	どちらかといえば分かる	あまり分からない	分からない
自校				

【図 22】 児童生徒質問調査「分かった点や分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。」



	よく分かる	どちらかといえば分かる	あまり分からない	分からない
自校				

【図 23】 児童生徒質問調査「家庭学習では、自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、計画を立てて活動していますか。」



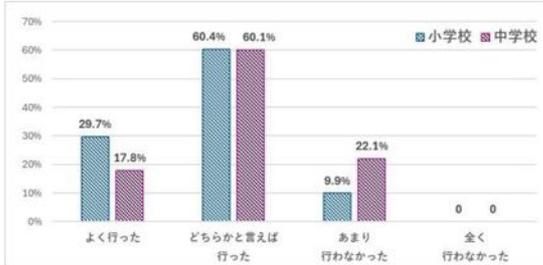
	よく分かる	どちらかといえば分かる	あまり分からない	分からない
自校				

Memo

学校質問調査結果

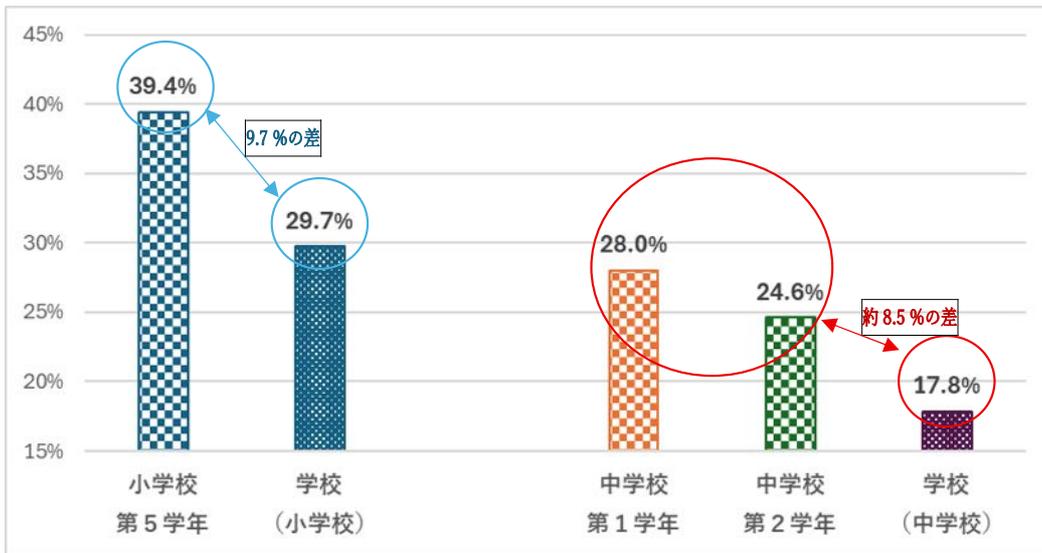
⑧ 調査対象学年の児童に対して、家庭学習について、児童が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか。

【図 24】 学校質問調査⑧における各選択肢の割合



No.	令和7年度	小学校	中学校
1	よく行った	29.7%	17.8%
2	どちらかといえば行った	60.4%	60.1%
3	あまり行わなかった	9.9%	22.1%
4	全く行わなかった	0.0%	0.0%

【図 25】 「している」と回答した「児童生徒質問調査」と「よく行った」と回答した「学校質問調査」との比較



Memo